

第19期 決算公告

令和2年4月21日

東京都港区愛宕二丁目5番1号
リーフラス株式会社
代表取締役 伊藤 清隆

貸借対照表（令和元年12月31日現在）

（単位：千円）

| 科 目 (資産の部) | 金 額 | 科 目 (負債の部) | 金 額 |
|-----------------|------------------|-----------------|------------------|
| 流動資産 | 1,185,826 | 流動負債 | 1,158,899 |
| 現金及び預金 | 572,357 | 買掛金 | 151,685 |
| 売掛金 | 392,838 | 短期借入金 | 300,000 |
| 貯蔵品 | 66,111 | 一年内返済長期借入金 | 160,080 |
| 前払費用 | 69,994 | リース債務 | 7,211 |
| 未収還付法人税等 | 38,274 | 未払金 | 62,628 |
| 短期貸付金 | 2,804 | 未払費用 | 263,337 |
| 未収入金 | 45,194 | 未払消費税等 | 85,328 |
| その他 | 12,461 | 前受金 | 63,756 |
| 貸倒引当金 | △ 14,208 | 賞与引当金 | 49,000 |
| 固定資産 | 442,030 | 預り金 | 15,871 |
| 有形固定資産 | 73,030 | 固定負債 | 228,043 |
| 建物附属設備 | 61,147 | 長期借入金 | 204,766 |
| 工具、器具及び備品 | 58,913 | リース債務 | 8,606 |
| 土地 | 9,900 | 資産除去債務 | 13,970 |
| リース資産 | 43,693 | その他 | 700 |
| 減価償却累計額 | △ 100,624 | 負債合計 | 1,386,943 |
| 無形固定資産 | 136,279 | (純資産の部) | |
| ソフトウェア | 131,816 | 株主資本 | 241,315 |
| その他 | 4,463 | 資本金 | 80,000 |
| 投資その他の資産 | 232,720 | 資本剰余金 | 45,000 |
| 子会社株式 | 28,000 | 資本準備金 | 45,000 |
| 投資有価証券 | 2,340 | 利益剰余金 | 116,315 |
| 長期貸付金 | 5,504 | その他利益剰余金 | 116,315 |
| 繰延税金資産 | 52,278 | 繰越利益剰余金 | 116,315 |
| 敷金 | 100,471 | (うち当期純利益) | (119,837) |
| その他 | 44,283 | 評価・換算差額等 | △ 401 |
| 貸倒引当金 | △ 158 | その他有価証券評価差額金 | △ 401 |
| 資産合計 | 1,627,857 | 純資産合計 | 240,914 |
| | | 負債・純資産合計 | 1,627,857 |

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

【重要な会計方針】

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 …移動平均法による原価法

その他の有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの…移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法…先入先出法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産…定率法を採用しております。なお、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産…定額法によっております。

③ リース資産 …所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金…債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金…従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理…消費税等の会計処理は税抜経理方式を採用しております。